

なかよし

てんどうちゅうぶしょうがっこう
天童中部小学校

いちようがくねい
いちよう学級
R4.2.21
No.36

「ていねいにくらす」その3

いちよう学級では、マイプラン学習やいちようタイムの時間に、プレールームを使う時があります。プレールームに入る時は、内ズックをぬいで入る約束になっています。この時、内ズックをぬぎっぱなしにしたままプレールームに入ってしまうことがあります。

子ども達の様子を見てみると、上学年のAさんは、内ズックをぬいだあと、いつもくつ箱に入れてあります。プレールームでのわくわくするような活動の時でも、だれも見えていない時でも、くつ箱に入れることができます。くつ箱に入れることが習慣になっているのです。

下学年のBさんは、くつ箱に上学年や友達の内ズックが入っていることに気づき、ぬいだ内ズックをくつ箱に入れることができました。床に内ズックを置くこともあります。かかとをそろえて置くことができるように、声かけをしているところです。

「はきものをそろえると心もそろろう、心がそろうとはきものもそろろう」という言葉があります。くつのぬぎ方について、これからも大事にしていきたいと考えています。



マイプラン学習の算数で、『「安全に楽しく買い物をしよう」スーパーテンチュウ 数と計算』の学習に取り組みました。

500円1枚、100円10枚、50円2枚、10円10枚、5円2枚、1円10枚の本物のお金を使って、計算や買い物に取り組みました。本物のお金を使うことで、お金を大事に用いること、本物がもつ質感に慣れて実際の場面でも自信をもって扱うことができることをねらいました。

また、算数で学習している内容は、日常生活場面で大いに活用されていることに気づかせたいと考えました。

ご家庭でスーパーに買い物に行った時など、自分でお金を支払う場面も設けていただけるとありがたいです。すいている時間のセルフレジがおすすめです。

